

《2025年1月 聖書の言葉》

「受けるよりも、与える方が幸いである。」 使徒言行録 20 章 31～35 節

キレイゴトを言うな！と、抵抗を覚えるような言葉に聞こえるでしょうか？

「受けるよりも与える」。損か得かで考えれば、確かに損です。所有は減少するからです。

今年のお正月、私は、誰からも「お年玉」をもらえませんでした。ですが私はお年玉をあげました。58 歳になりましたが最近のお正月、所有で考えればマイナス続きのシーズンです(笑)。では、年始は不幸だと感じているのか？決してそうは思っていない。

どうやって、子どもたちに話そうか？毎度ですが、唸りながら、頭をひねっていた時でした。

もしも、私たちみんながお互いに「受けるよりも与える幸い」の気持ちで暮らしたら、どんな風になるだろう？と思い描いてみると、「それはそれは、素晴らしい！目指す未来だ」と思いました。

さて、お話しする時には、「受ける」を「もらう」、「与える」を「あげる」と置き換えてみました。

ルーテルこども園では、12 月もれなく全員にプレゼントを贈りました。子どもたちに聞いてみました。

①「みなさん。クリスマス。何かもらいましたか？」 ◎もらった～、②「では、プレゼント、どうやって受け取りましたか」 ◎ありがとう、って言った～、③「どんな気持ちでしたか」 ◎嬉しかったあ！

④「もらうって、嬉しいね。」

⑤「では、もうひとつ、聞きますね。皆さんはクリスマスプレゼント、あげましたか」。 ◎あげたあ！

(実は、知っていました。ルーテルこども園では、12月、お家の方のために、手作りで、クリスマスプレゼントを準備しているって。)

⑥「クリスマスプレゼント、どうやって渡しましたか？」 ◎クリスマス、おめでとうって言った

⑦「お家の人はどうでしたか」 ◎ニコニコして、ありがとうっていつくれた ⑧「どうしてニコニコだったのかな？」 ◎嬉しかったから ⑨「そうか。みんなと同じですね。」

⑩「ニコニコのお家の人を見て どんな気持ちでしたか？」

◎嬉しかったあ～！！

ナルホド。もらうのは嬉しい。でも、あげるのも嬉しい。

「受けるよりも与える方が幸いである」。人として体得したい、深い幸福の教えです。

クリスマスに大きな体験をしました。天の神様はイエス様

を、「あなたと一緒にだよ」と伝えるため、地上に贈ってくださいました。神様の宝だと自分を知って、成長の心根とするため。天から届いた大きなギフトをみんなで見受け取りました。

「あなたがたは世の光」と、お互いの存在の大切さを照らす光が世界に広がりますように。

(チャプレン 白川道生)

